

東北教育旅行プログラム（青森）活用コース

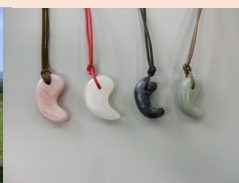
～縄文文化と、久慈での山・里・海体験、震災学習列車～

日次	行程	宿泊
1	12:00着 12:15/13:15 13:45/16:45 17:00頃 各地□■□■ 八戸駅==(15分)==八戸食品センター(昼食)==(20分)== 是川縄文館プログラム ==八戸市内  ※下記①参照 3時間	青森県 八戸市内
2	8:30 9:50～ 八戸市内==(70分)== 【山里海体験】 (シャワークライミング・ラインクライミング・内間木洞窟体験・民泊など)	岩手県 久慈市 (民泊) 又は 田野畑町 (ホテル)
3	～9:00 10:00/11:00 11:28 12:14 13:00 14:30頃 久慈市内==(60分)==さっぱ船体験==田野畑駅 □■□■ (震災学習列車) □■□■宮古駅(昼食)==(90分)==盛岡駅□■□■各地 	

(凡例) . . . : 徒歩 ■□■□ : JR == : バス ～～～ : 船舶 - - - : 航空機



①「是川縄文館プログラム」



是川縄文館では、是川遺跡、風張1遺跡とその国宝・重要文化財となっている出土品を通して、縄文人たちの知恵や技、祈りを感じてもらい、学校教育などで知識を広げることの喜びや、命を敬い、これからの日本の社会を担っていくことの大切さを伝えます。是川に住んでいた縄文人たちは、知恵と技を磨き、身のまわりの自然を管理して最大限活用して暮らしていました。その中で生まれたモノづくりの文化は、縄文時代一万年の中でも成熟した地域文化として知られています。